

特定技能試験のCBT試験会場 運営・管理業務委託先選定のための資料提出依頼

以下の項目1～5に沿って資料を提出願います。

資料は、次の①～③の方法でご提出ください。

①記述、②資料添付（①②とも様式自由）、③既存資料の添付

各項目で「記述してください」となっている項目についても、必要に応じ、適宜②資料添付または③既存資料をもって、資料提出としていただいても構いません。

ただし、③の既存資料で回答する場合は、既存資料のどの部分がどの項目に対応しているかわかる情報も併せて提出してください。提出書類の様式は任意ですが、データ形式はPDF、JPG、Word、EXCELをお願いします。

1 企業の継続性

1-1 帝国データバンクの評価

※帝国データバンク企業コードが不明な場合は、
TDB企業サーチ<https://www.tdb.co.jp/service/u/1000.jsp>で検索するか、
帝国データバンク(Tel:03-5919-9216)に照会してください。
(ない場合は「なし」と記述してください)

1-2 全省庁統一規格

・現在有効な、全省庁統一資格の資格審査(※)結果通知書(ランク区分が記載されたもの)の写しをご提出ください。(ない場合は「なし」と記述してください)

2 実績

2-1 CBT試験会場の運営実績

・都道府県別に、直近5か年以内にCBT試験業務を受託した会場数と延べ人数、常設開催かイベント開催かに分けて記述してください。

例) 東京都〇箇所・延べ日数〇〇日 うち、常設会場〇箇所(〇〇日) イベント開催〇箇所(〇〇日)

2-2 運営体制

・2-1の際、どのような運営体制で、どのような役割分担と人数で運営したかわかるように記述してください。

例) 責任者1名、技術者1名、監視員1名、受付員1名

3 試験実施能力

※ 以下、①～③を前提にご回答ください。

- ①週5日、9:00～18:00(8時間従事)または9:30～17:30(7時間従事)(いずれも休憩60分、交代で休憩)運用開始当初(1～2か月想定)は、1日7時間4回試験とし、慣れてきた段階で1日8時間5回試験とすることを想定しています。
- ②1会場4名体制:試験会場責任者1名、技術者1名(試験監視員兼務)、試験監視員1名、受付要員1名、
- ③試験実施日は、東京は火曜から土曜までの週5日、その他会場は平日3日と土日の週5日(実際の運用では、東京会場と同様の運用となる可能性があります)

3-1 登録要員

- ・御社の都道府県別の要員登録者数をレベル別(責任者、監督員など)に整理した表を提出してください。また、それぞれのレベルの評価基準または認定基準について、内容がわかるものを提出してください。

3-2 登録要員のレベル

- ・OTAFF専用会場所在地で、①責任者、②技術者、③監視員、④受付員の候補となりえる登録要員数を、会場別に①～④それぞれの人数を整理した表を提出してください。その際、①～④ごとに年代がわかるように記述してください。

3-3 試験運営メンバーについて

- ・年間を通じて、継続して試験運営ができるように、①責任者、②技術者、③監視員、④受付員の要員選定は、①～④のそれぞれごとに複数人の固定メンバーでチームを編成し、ローテーションを組んで、年間を通じて従事させるという体制を整えることが可能ですか？
- ・可能な場合、どのようなチーム編成、ローテーションになるか会場別・役割(①～④)ごとに記述してください。

3-4 人選に関して

- ・普段の主な業務として、外食業(飲食店)、または飲食料品製造業(食品工場等)で従事している人を要員(①～④)固定メンバーから外して人選することは可能ですか。

3-5 欠員対応

- ・試験当日、急に要員に欠員が出た場合の対応方法を提案してください。

3-6 試験運営に関する研修について

- ・上の3-1の登録要員に対し、御社として試験運営に関する研修を行っていますか？行っていれば、内容と頻度がわかる資料を提出してください。

3-7 個人情報等に関する研修について

- ・個人情報の取扱いに関し、
 - a)御社はプライバシーマークを取得していますか？
 - b)ISO/IEC 27001及びISO/IEC 27701等を取得していますか？
 - c)御社は、登録要員に対し、個人情報等に関する研修を行っていますか？
- 行っていれば、内容と頻度がわかる資料を提出してください。

3-8 その他提案

- ・その他、年間を通じて安定的に継続して試験運営を行う提案はありますか？あれば提案してください。

4 経費

- ※ 以下、①～③を前提にご回答ください。
- ①週5日、9:00～18:00(8時間従事)または9:30～17:30(7時間従事)(いずれも休憩60分、交代で休憩)運用開始当初(1～2か月想定)は、1日7時間4回試験とし、慣れてきた段階で1日8時間5回試験とすることを想定しています。
 - ②1会場4名体制:試験会場責任者1名、技術者1名(試験監視員兼務)、試験監視員1名、受付要員1名、
 - ③試験実施日は、東京は火曜から土曜までの週5日、その他会場は平日3日と土日の週5日(実際の運用では、東京会場と同様の運用となる可能性があります)

4-1 単価

1. 試験運營業務(OTAFFが御社に委託料を支払う際の単価)
- ①試験会場責任者 ②技術者 ③試験監視員 ④受付要員 などの単価を記述してください。
(8時間を超えた場合の割増がある場合は、その単価を、また、週5日であっても土日祝日従事の場合に割増がある場合は、その単価を併せて記載してください。また、単価が日当の場合は、1日7時間と1日8時間で単価が違うか否かもわかるように記述してください)
 - 2. 1とは別に交通費等の支払いの必要がある場合は、金額がわかるよう併せて記述してください。

4-2 その他経費

- ・4-1以外に必要となる経費があれば併せて記述してください。

※この単価が、契約単価となりますので、その前提でご提示ください

5 その他 評価対象外

5-1 その他

- ・契約する際に、OTAFF側に求めたいことがあれば提示してください。

配点表

A	企業の継続性	6点
B	実績	14点
C	試験実施能力	35点
D	経費	45点
合計		100点